



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年10月28日

上場会社名 江崎グリコ株式会社
コード番号 2206 URL <http://www.glico.co.jp>

上場取引所 東大

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 江崎勝久

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 松本節範

TEL 06-6477-8404

四半期報告書提出予定日 平成23年11月2日

配当支払開始予定日

平成23年12月9日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	157,336	1.6	7,039	△24.2	7,255	△25.7	3,863	△31.7
23年3月期第2四半期	154,873	0.3	9,281	△2.8	9,767	△2.8	5,657	△6.5

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 4,078百万円 (△6.9%) 23年3月期第2四半期 4,379百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
24年3月期第2四半期	34.05	—
23年3月期第2四半期	49.85	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	212,025	111,580	51.5
23年3月期	194,055	108,628	54.8

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 109,117百万円 23年3月期 106,257百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
23年3月期	—	5.00	—	10.00	15.00
24年3月期	—	5.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	10.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	296,000	4.2	6,700	△33.0	6,400	△39.6	3,600	△4.9	31.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	144,860,138 株	23年3月期	144,860,138 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	31,355,535 株	23年3月期	31,388,967 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	113,482,488 株	23年3月期2Q	113,503,680 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
第2四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間（平成23年4月1日～平成23年9月30日）におけるわが国経済は、東日本大震災による影響、電力供給の制約、原発問題の影響に加え、円高株安の進行や欧州財政不安等、国内外の問題にさらされ、引き続き不透明な状況で推移しました。食品業界におきましても、世界的な原材料高騰や風評被害に見舞われ、厳しい状況が続きました。

このような状況の中で、当社グループは、震災後の立て直しに全力を挙げる一方、「みんなに笑顔を届けたい」というメッセージの発信とともに、被災地で行われた数々の復興イベントへ積極的に協賛いたしました。また、販売面では、主力品の売上拡大を販売政策の基本としながら、人気キャラクター「ワンピース」を起用した販促キャンペーンやAKB48福袋キャンペーン等、市場を盛り上げる販促対策、店頭での特売対策等を積極的に展開いたしました。

その結果、売上高は、畜産加工品部門、冷菓部門が減収となりましたが、菓子部門、食品部門、牛乳・乳製品部門は増収となり、全体では157,336百万円（前年同期比1.6%増）となりました。利益面につきましては、原材料価格のアップや販売品種構成の変化等により売上原価率はアップしました。広告費の減少等はありませんでしたが、販売促進費や減価償却費等が増加したことにより、営業利益は7,039百万円（同24.2%減）、経常利益は7,255百万円（同25.7%減）、四半期純利益は3,863百万円（同31.7%減）となりました。

各セグメント別の売上の状況は、以下のとおりであります。

・売上の状況

（単位：百万円、%）

	前第2四半期連結累計期間 （自平成22年4月1日 至平成22年9月30日）		当第2四半期連結累計期間 （自平成23年4月1日 至平成23年9月30日）		増減額	対前年同期比	（参考） 前連結会計年度 （平成23年3月期）	
	金額	構成比	金額	構成比			金額	構成比
菓子	36,094	23.3	39,359	25.0	3,265	109.0	77,461	27.3
冷菓	43,394	28.0	42,722	27.2	△672	98.5	63,399	22.3
食品	11,696	7.6	12,614	8.0	918	107.8	24,257	8.5
牛乳・乳製品	45,075	29.1	45,842	29.1	767	101.7	83,073	29.2
畜産加工品	16,205	10.5	14,283	9.1	△1,922	88.1	31,071	10.9
その他	2,406	1.5	2,513	1.6	107	104.4	4,784	1.8
合計	154,873	100.0	157,336	100.0	2,463	101.6	284,048	100.0

<菓子部門>

国内では、「ポッキーグループ」、「プリッツグループ」、「ビスコ」、「かるじゃが」等が順調に売上を伸ばしました。また、海外では、タイ、上海の海外子会社が前年同期を上回りました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は39,359百万円となり、前年同期（36,094百万円）に比べ9.0%の増収となりました。

<冷菓部門>

“パピコ”、“アイスの実”、“バニラティエ”等は売上を伸ばしましたが、“パナッ”、“パリッテ”、“ミニセレ”等は、前年同期を下回りました。また、東北の卸売販売子会社は東日本大震災の影響を受け、前年同期を下回りました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は42,722百万円となり、前年同期（43,394百万円）に比べ1.5%の減収となりました。

<食品部門>

“2段熟カレー”等は前年同期を下回りましたが、“2段熟ハヤシ”が順調に売上を伸ばし、“スナックスープ”も前年同期を上回りました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は12,614百万円となり、前年同期（11,696百万円）に比べ7.8%の増収となりました。

<牛乳・乳製品部門>

“ドロリッチ”等の洋生菓子及び果汁飲料等は前年同期を下回りましたが、“マイルドカフェオーレ”等は前年同期を上回りました。また、キリンビバレッジ（株）からの業務受託による売上も上乘せとなりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は45,842百万円となり、前年同期(45,075百万円)に比べ1.7%の増収となりました。

<畜産加工品部門>

“A-グル”等の食品原料が前年同期を上回りましたが、ハム・ソーセージ等は、厳しい販売競争に加え、東日本大震災で被害を受けた那須の生産子会社での減産も影響し、前年同期を下回りました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は14,283百万円となり、前年同期(16,205百万円)に比べ11.9%の減収となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は212,025百万円となり、前連結会計年度末に比べ17,970百万円増加しました。流動資産は96,788百万円となり、15,683百万円増加しました。主な要因は、短期資金運用による有価証券の増加、受取手形及び売掛金の増加、棚卸資産の増加となります。固定資産は115,237百万円となり、2,287百万円増加しました。主な要因は、平成23年1月に設立した関東グリコ（株）に関連する建設仮勘定の減少、土地・建物及び構築物の増加となります。

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は100,445百万円となり、前連結会計年度末に比べ15,019百万円増加しました。その主な要因は、仕入債務の増加となります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は111,580百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,951百万円増加しました。主な要因は、当四半期純利益3,863百万円の計上による増加、剰余金の配当による1,134百万円の減少となります。この結果、自己資本比率は51.5%（前連結会計年度末比3.3%減）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、最近の業績動向踏まえ、平成23年7月29日に発表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたしました。

平成24年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 299,000	百万円 7,200	百万円 6,700	百万円 3,800	円 銭 33.49
今回修正予想 (B)	296,000	6,700	6,400	3,600	31.72
増減額 (B-A)	△3,000	△500	△300	△200	—
増減率 (%)	△1.0	△6.9	△4.5	△5.3	—
(ご参考) 前期実績 (平成23年3月期)	284,048	9,997	10,600	3,785	33.36

2. サマリー情報（その他）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,288	15,523
受取手形及び売掛金	28,822	33,285
有価証券	15,170	22,624
商品及び製品	6,754	8,181
仕掛品	631	662
原材料及び貯蔵品	8,997	10,910
その他	5,641	5,846
貸倒引当金	△201	△246
流動資産合計	81,104	96,788
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	19,414	24,705
機械装置及び運搬具（純額）	23,316	22,533
土地	11,864	15,486
その他（純額）	9,222	4,967
有形固定資産合計	63,817	67,692
無形固定資産		
ソフトウェア	4,863	4,312
その他	419	416
無形固定資産合計	5,283	4,728
投資その他の資産		
投資有価証券	31,278	30,716
その他	12,714	12,241
貸倒引当金	△144	△142
投資その他の資産合計	43,848	42,816
固定資産合計	112,950	115,237
資産合計	194,055	212,025
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	25,888	32,299
短期借入金	6,053	6,068
未払費用	18,136	20,622
未払法人税等	1,373	2,755
役員賞与引当金	90	—
販売促進引当金	1,225	1,603
事業構造改善引当金	714	668
災害損失引当金	724	391
その他	4,175	8,428

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
流動負債合計	58,381	72,837
固定負債		
長期借入金	10,496	11,503
退職給付引当金	10,973	10,746
事業構造改善引当金	620	620
その他	4,955	4,738
固定負債合計	27,045	27,608
負債合計	85,426	100,445
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,773	7,773
資本剰余金	7,427	7,429
利益剰余金	120,346	123,075
自己株式	△26,723	△26,695
株主資本合計	108,824	111,583
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△463	△475
繰延ヘッジ損益	△346	△271
為替換算調整勘定	△1,755	△1,718
その他の包括利益累計額合計	△2,566	△2,465
少数株主持分	2,370	2,462
純資産合計	108,628	111,580
負債純資産合計	194,055	212,025

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	154,873	157,336
売上原価	86,289	89,099
売上総利益	68,583	68,237
販売費及び一般管理費		
運送費及び保管費	14,060	14,329
販売促進費	18,187	19,800
販売促進引当金繰入額	120	378
広告宣伝費	6,421	5,855
退職給付引当金繰入額	572	653
その他	19,940	20,181
販売費及び一般管理費合計	59,302	61,198
営業利益	9,281	7,039
営業外収益		
受取利息	158	132
受取配当金	375	396
その他	664	626
営業外収益合計	1,198	1,155
営業外費用		
支払利息	141	119
その他	571	819
営業外費用合計	712	939
経常利益	9,767	7,255
特別利益		
貸倒引当金戻入額	1	2
投資有価証券売却益	—	1
特別利益合計	1	3
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	173	—
減損損失	48	160
投資有価証券評価損	90	452
貸倒引当金繰入額	70	—
その他	17	74
特別損失合計	399	687
税金等調整前四半期純利益	9,368	6,572
法人税、住民税及び事業税	3,746	2,804
法人税等調整額	△207	△277
法人税等合計	3,538	2,526
少数株主損益調整前四半期純利益	5,829	4,045
少数株主利益	171	182
四半期純利益	5,657	3,863
少数株主利益	171	182
少数株主損益調整前四半期純利益	5,829	4,045

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,226	△12
繰延ヘッジ損益	72	75
為替換算調整勘定	△296	△30
その他の包括利益合計	△1,450	32
四半期包括利益	4,379	4,078
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,238	3,964
少数株主に係る四半期包括利益	141	114

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損 益及び包括利 益計算書計上 額 (注) 3
	菓子	冷菓	食品	牛乳・ 乳製品	畜産加 工品	計				
売上高										
外部顧客への売上高	36,094	43,394	11,696	45,075	16,205	152,466	2,406	154,873	-	154,873
セグメント間の内部売上 高又は振替高	-	-	-	54	167	222	2,702	2,925	△2,925	-
計	36,094	43,394	11,696	45,130	16,373	152,689	5,108	157,798	△2,925	154,873
セグメント利益又は損失(△)	543	5,508	105	1,690	336	8,185	△137	8,047	1,233	9,281

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、スポーツフーズ部門、オフィスグリコ部門、新素材部門、システム保守開発事業部門及び倉庫事業部門を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額1,233百万円には、セグメント間取引消去・その他調整額357百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用875百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要性が乏しいため記載を省略しております。

II 当第2四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損 益及び包括利 益計算書計上 額 (注) 3
	菓子	冷菓	食品	牛乳・ 乳製品	畜産加 工品	計				
売上高										
外部顧客への売上高	39,359	42,722	12,614	45,842	14,283	154,823	2,513	157,336	-	157,336
セグメント間の内部売上 高又は振替高	1	-	-	12	65	79	1,360	1,440	△1,440	-
計	39,360	42,722	12,614	45,855	14,349	154,903	3,874	158,777	△1,440	157,336
セグメント利益又は損失(△)	481	5,796	179	1,494	△208	7,743	△52	7,691	△652	7,039

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、スポーツフーズ部門、オフィスグリコ部門、新素材部門、システム保守開発事業部門及び倉庫事業部門を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△652百万円には、セグメント間取引消去・その他調整額358百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,011百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要性が乏しいため記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。